いわき民報

平市田町四八 電話三八一番
編輯兼發行人 千葉寛巳
印刷人 仝人
日刊 但月曜を除く
定價一ヶ月四十円
一部一円五十錢
發行所 いわき民報社

今度は先生の暴力行爲

鈴木内郷高坂校教官檢擧

敎育の民生化の喧しくさけばれる折柄、これはまた暴力團そこ除けの先生の暴力行爲が暴露された—内郷署では十日仝町、宮高坂小學校鈴木寛代次（一七）教官を暴行傷害脅迫として檢擧、取調べを進めている、事件の内容は去月下旬仝校敎員等が農繁休暇を利用、東山温泉に慰安會を開いた際、敎員間の一部で仝校敎官今町級根本和子さん（二一）の惡口をいつたとて、根本さんが事の眞相を確めようと去る四日夜七時半ころ鈴木敎官宅を訪れるや自分は知らぬとて口論の果て根本さんの顏面を毆打したばかりか玄關から蹴落し左足を捻挫させる等の暴行を働いた、余りのことに根本さんが醫師の診斷書を添えて内郷署に訴えたので、仝署で十六日鈴木敎官を召喚取調べるや翌十七日午前十時半ころ今度は根本さん方を訪ねて

話せば解ることなのに警察に訴えることは面白くない、第一あの診斷書は大げさ過ぎる、取り下げればよし、万一取り下げぬのなら自分は男だ、君は女だ何かと不利だらうし又君が僕の家へ來たとき會はぬというに無理に會つたのだから住居侵入で訴えるばかりか、今後一生君につきまとつて復仇するぞ

と脅迫したものである署でも敎官にあるまじきまるでそこらのチンピラのような言動にあきれ、敎官と思い手心加えていることは出來ぬ、斷乎處斷すると固い決意をもつて取調べている

一度求婚されたこともある

當の被害者敎員根本和子さんは語る

今でも足が痛むので休校しています、鈴木先生とは本年八月頃知り合い交際をつゞけて來ました、一度求婚されたこともあります、傷を負されたことは別としてなるべく温和にまとめたいと思います、ある先生はこれだけの問題を起して登校出來まいと言つているそうですが、私は別に惡いことをしたのではありませんから堂々と敎壇に立つつもりです、なお敎員鈴木でなく人間鈴木としても今後交際する氣にはなれません

老婆を殺害放火

山村田人村の慘劇

十八日午前四時半頃田人村荷路夫無職鑑山トメさん（六九）方から發火したのを約五十米はなれたトメさんの二男の嫁が發見、近所の人と共にかけつけたが及ばず仝五時頃全燒して鎭火した處その燒跡より半ば黒焦げとなつたトメさんの死體を發見植田地區署司法主任らが檢視の結果他殺の疑い濃厚なので平檢察廳に連絡宮後檢事、阿部事務官らは十九日午前七時四十分平發列車で急行した、檢視の結果トメさんの右手首が關接部邊で骨折、外部に骨が露出している外、及び肋骨が一本骨折している上右耳の後に皮下溢血らしい點が認められる等々の理由により兇器をふるつてトメさんを慘殺、これを隱蔽するために火を放つたものと推定二十日午後地裁平支部志村裁判長や縣鑑識課員が現場に急行、死體を解剖に附する一方植田地區署では『殺人放火』とみて調査に乘り出した

變り者のトメ婆さん

子供たちとも不和で別居生活

現場は田人村荷路夫部落から更にはなれた山の中の一軒家一番近い家と言えば最初の發見者の二男の住む家のほか長男千代夫さん（四〇）の家が反對側約百米以上もはなれた所にある以外は近くに家はチヨツと目につかぬと言う程寂しい場所で、死んだトメさんの夫は既に死亡、子供達とも六年前から不和のため別居生活を續け、獨りこの八尺に九尺の杉皮葺の文字通りの小さな廢小屋の中に寢起して近所つき合もせず變り者と部落からみられていた人である

YMCA 街頭募金

磐城キリスト教青年會では引揚者に對する「愛の運動」期間中、街頭募金を行つてこれ等の不幸を家庭をなくさせることになり、第一回は十九日の日曜日に執行した

この募金は一應「愛の運動」協議會へ寄託し、別項家庭慰問の際贈ることになつているがキリスト青年會の暖い心やりには留守家族も感謝している

設計と建築
平建設興業株式會社
仲町六（電呼九〇六）
社長 金古政通
專務 片寄傳右衛門

家庭慰問や座談會

市の愛の運動のプロ決る

引揚げ援護「愛の運動」平地方協議會役員會は十八日午前十時から市公會堂に開き、市役所から阿部助役、理事、幹部出席して先づ委員長に井上貞法郎、同副石山幸一の兩氏を推薦「愛の運動」實施方法について協議の結果、引揚者及び未歸還者の家庭慰問とこれ等の人々の聲を聽き、それぞれの機關を通じて希望を容れるよう努力することになつたが、一番問題となつている住居問題についても意見があり、市當局は今後とも極力することになつ

家庭慰問

金一封に映畫館の招待状二枚添え「愛の運動」の役員と民生委員、女學生などを加え數班に分れて引揚げ未歸還者の家族を慰問する（慰問費はキリスト青年會の街頭募金、映畫館の招待券は關係方面後援の上決定日）

聲を聽く

引揚者の聲を聽く座談會は二十二日午後一時から隣保館に開き、住の問題、職の問題、健康の問題など遠慮のない意見を聽き、出來るだけ實現せしむることになつたが、この日は特に醫師會の參加を求め、健康無料診療について協力を求めることになつた

川角氏も民自黨え

關内代議士紹介正式入黨

平地方一部のひとぐから立候補を奨められ、去就を注目されていた平市長橋町川角五郎氏（五二）は關内代議士の紹介で民主自由黨本部へ正式入黨した、自黨平支部では顧問に推薦したが、戰後の日本經濟界に重きを爲す川角氏の入黨は、民自黨にとつて大きい收穫である

川角氏は平市長橋町出身で磐城中學は關内代議士と同期生、米澤高等工業を卒へて東洋麻糸紡績に入社爾來麻糸紡績の研究に心血を注ぎ、現在資金二千万円（增資計畫中）東洋纖維株式會社の社長として本邦麻糸の權威で、主として外國輸出品の生産と國内の消防用ホース、漁業資材（ロープ、漁網）の生産に當つている

年次報告は早急に

平勞基署では管内各適用事業場で二十二年度年次報告を提出しているものが殆んどないが來る三十一日までに必ず報告する樣要望している、怠ると罰金九千円以下に處せられる、なお二十三年度分は來春一月三十一日までに提出すれば良い

配給 障子紙

市では二十二日より三日間障子紙一世帶一でう宛希望者に配給する數量五百六十二でう一でう二十五円希望者は綜合通帳を配給課窓口に示せばよい、配給所二丁目大一屋

北海道廳へ陳情

底びき漁の開放を

平水産事務所では二十一日早朝松井所長が小名濱、江名、四倉の各漁業會代表者と共に北海道へ出發する、これは本縣の底曳漁船が北海道沖に出漁し漁獲出來るよう道廳へ陳情するため北海の漁區開放が實現すれば今後の磐城七濱底

湯本町の忘年短歌會

岡和一氏も出席

湯本町短歌會（責任者湯本中學校長鈴木謙四郎氏）では本年掉尾の「忘年短歌會」を來る十九日午前九時から湯本町表町元阿部齒科醫院階上に開くこととなつたので同好の士の近詠二首の投稿を求めている

締切は十八日正午まで、會費三十円（當日持參）

なお十九日の會には「沃野」仝人の岡和一氏が來會する豫定

坑口でハンスト

品川黒田鑛の解雇者二名が

田人村品川黒田炭鑛元組合員綠川、山川の兩氏は十七日午前六時から突如同鑛坑口でハンガーストライキに入り二十一現在に至るも續行その成行きが注視されている、この問題は兩氏が共産黨員で組合活動の統一をみだしたとの理由で去月上旬田人村品川黒田炭鑛勞組（組合員二百四十二名）が組合員中村、綠川、山川目黒四氏の組合員除名を組合大會で決定、會社側では組合の申し入れにより解雇したものであつたが、はたして組合の統一を亂してことがあつたかどうかで被解雇者側は民事訴訟を起したまま黒白を決しようとその成行きが注視されていたもので、會社側では組合自體の問題で妨害にもなる迷惑なことだと語つている

古鍛冶研町の囑託員と變更

市では古鍛冶研町の事務囑託員佐藤武人氏は轉出の關係から辭任したので後任に淺井忍市氏を任命した

大井川縣議の公判

詐欺、横領、封印破棄教唆の容疑で起訴された湯本町大井川正巳縣議（四六）にかゝわる第一回公判は來る二十七日午後二時より志村裁判長、宮後檢事係りで開廷されることと決定した、なお辯護士は菅間正英、市井茂、秋元元作の三氏

無燈火には罰金

前科者になるから御注意が肝要です

交通取締りが强化され自轉車の無燈火で夜間乘り廻したものに對して罰金を科せられることになつた、從來は科料であつたが、罰金をとられると前科者になるから一般の注意をして欲しいと平檢察廳で望んでいる

古河の落磐

坑夫一名慘死

好間村古河好間炭鑛中央竪坑採炭夫渡部秀夫さん（二二）は十九日午前四時頃仝坑第二斜坑内で作業中落盤で骨盤骨折直ちに炭鑛病院にかつぎ込まれたが仝日十時頃死亡した

タンス預金は危險です
常陽の幸運定期

いわき寸言

◆暴力團の向を張つて今度は小學校先生の武勇傳、だが女教員相手ではネエ！

◆教育の民生化がつよく呼ばれているが依然お題目だけのこと

◆先生もこの金詰りでは氣もたちますかナ、何か戀愛的香もしますネエ！

良いセトモノが
安心して
買へる店
㊅武田陶器店

精神科
内科
平市[illegible]
アラダメ
新田目醫院
電15

新鮮なハムと
ソーセーヂが入荷しました
皆樣の年末年始に是非御利用下さい
その他新鮮なる食料品も取揃えてございます
銀座通り
小西食品店

愈よ待望の自由販賣靴が
實行になります
平素の御愛顧にあまえて
ますます御引立てを御願
申します
平支部靴組合員一同
代表者 松浦直惠

◇開店お知らせ◇
三陸海産物直賣
海産食料品なら何んでも取揃えてあります
◎正月用品は是非當店へ
かわばた商店
江尻喬
湯本町湯本座通り電一三四番

待望のクリスマス迫る
クリスマスには是非寛ぐ明るく設備の良い
オリエンタル
ダンスホールへ
—◇當日假面舞踊會◇—
24日 夜間 25日晝夜（2回）
ツーバンド 專屬オリエンタルハワイアンバンド
白樺タンゴバンド
平驛より東方へ徒歩にて約五分
平市彌宜町28番地 電話987
オリエンタルダンスホール

セトモノ
大廉賣
賣場—平市三丁目廣場
今夏平市三丁目廣場に開店し皆樣の御好評を得ました『セトモノ店』を再開致しました
歳末と年始の御贈答用として是非御利用下さい
川德陶器部
代表 松本辰雄

誠光堂の
本年最後の大サービス
年末年始クリスマスの御贈答に大特價品を
時計、指輪、萬年筆、ライター
特にライター類は市價の三割安の大奉仕
それに二十三、四、五、三日間は
百萬圓當る寶くじ券付大賣出し
（御買上三百円毎に）
期間十二月二十日より一月二日まで
平市銀座街（電九八八）
誠光堂時計店
平市驛前
誠光堂支店

道山林について

志賀傳吉

道山林とは草野村の東端縣立公園新舞子に接する地域にして大字下神谷字壁無（三町三反歩）及び字古屋敷（三町八反三畝二〇歩）の二ケ處で海岸の白砂青松と相並んで風光明美の松林である。此の地一帶を總稱して新舞子という。

私はこの道山林について一農民としていさゝか卑見を述べてみたい。

そもく道山という名稱は內藤左馬助政長の法名からとつたものであつて慶長五年伏見城と運命をともにした戰國時代勇將內藤家長の嫡子政長が元和八年磐城平城主鳥居左京亮忠政羽州山形に國替えさるるや仝年九月二十八日上總天羽郡佐貫より來たりて平城主となり七万石を領した。爾來政長磐城を治むるに能く心を民事に盡しその治績大いに觀るべき物あつて沿海一帶平たんの地を擧げて松樹を植え鹽風を防遮し田園の被害を輕減せしめたる如きはその一つである、この鹽除松は元和から寛永にかけて植えられたのであつて万年日記に依れば正保三年この地にしお除之松を植林すとあり今に殘る大きな松は約三百年經過していることになる。

千里寄せくるしお風が松の梢を拂う音を聽くにつけ三百年の昔をしのび思出深いものがある。道山林は明治三十四年四月十五日保安林として官林に屬した。それ以來二、三回地元民の拂下げ申請を提出せるも不許可に終つた。

終戰後農地改革に直面し地元民四十名連署を以つて開拓許可申請書を提出している。爲に縣開拓課及び營林省はちかく詳細なる調査をおこなうはづである。願はくは縣官吏諸賢よ過去の實況をよく調査し將來のため、單なる防風林として片付けることなく賢明なる御裁決を望む。

私は開拓の可否を論ずる者ではない、その裁決の如何にかゝわらず政長の農民に對し善政をほどこしたこの治績を永く後世に傳うべく頌德碑建立を切望するのである。地元民各位並に地方有力者諸賢この點何卒御盡力を願いたい。

この地一帶は東北での景勝地であり十一月二十八日石原知事並に知名の士出席の下に觀光協會發會式をかね縣立公園指定祝賀會を盛大に擧行したことは觀光石城の發展に異彩を放つた感がありわれわれの欣快とするところである、觀光地として一番必要なことは道路や施設であつてそれとともに名所古跡も當然望ましいことである。二十八日のいわき民報には名所古跡多しとして長友地藏（大浦友藥村長）王寺（大野村）松峰如來寺（夏井村山崎）兜塚（夏井村菅波）等を擧げているがこの名所古跡にいづれも俗塵をはなれた神祕的な新舞子のふん圍氣をはなるゝこと一里ちかくにして無理押付の感があり白砂青松の景勝地の中に道山林あるのをわすれられていることを遺憾に思つた。かげながら聞くところによれば大浦、草野兩村においては夏井川と仁井田川の逆水を防止するため横川邊に提防を築き提防上を觀光道路とすることを望んでいるどいうがこれは一擧兩得であり至極結構な御考えである、しかし壞滅耕地の代地として道山林の解放を希望しているようだがこれも地元民が希望とあらは止むを得まいしかしその道路は道山の德をしのぶ上からも道山の名を取つて欲しい。

磐城のため特に農民のため貢獻された先輩は數多いが當世に顯彰されている人は數少い。寺西代官のことはそうである。彼が人間間引等についてとつた處置を隣接各藩と比較するときとくに白河樂翁公等より寺西代官の方が着想に於ても結果においても立派であると思う。斯の如き後世に余り顯彰されない前人の德を顯彰し農民魂を振興し道義地におちた當世に幾分でも役立てば幸甚の至りと先に磐城義民（元文年間の百姓一き）の顯彰もおこない今又道山翁の德をしのんで拙い筆をとつた次第である。

○○○○ベアリングなら
何んでも揃う
平興業所
平市南町六十七
警察前通り

四倉供米完遂

川前村について二番乘り

先に川前村の完遂以來まだ例年よりは良いとはいえ五十%台は六ヶ町村という寂しさの折柄十七日四倉町が割當　百十石を見事に完遂した郡下での二番乘りである

投資精神でゆけ

―◇證券普及座談會◇―

平商工會議所、縣證券業協會主催、仙台財務局福島地方部、平稅務署後援の證券普及座談會は十八日午後六時より平市二丁目庶民金庫二階に平和證券會社白木最一氏を司會に東京兜町丸和證券井出社長並に財務局地方部大平理財課長らを中心に約三十名が集つて開き

集中排除法に伴い持株整理委員會では二百五十億円、更に制限會社の解除に伴う增資三百億円の株による券が一般國民に開放された現在迄消化した物は三十億円で殘五百二十億が國民の消化を待つており株式保有の一般化を許らぬ限り證券の民主化は困難でありアメリカでは百人中三十名が株券を所持しているが日本では僅か七人と云う低調さである點を强調今までは『投機』と云う言葉を使用されて來たがこれは『投資』の精神で行うべきであり財產保存ト株券がいかに健實であるかあらゆる角度から檢討され縣下でも貯蓄熱の旺盛な石城地方が他と較べて株の關心が低いのは遺憾だとしこれが民主化のためには配當制限の撤廢、稅の輕減など資本の尊重と株式保有の一般化、證券金融の緩和などが必要であると論議され八時半ころ散會した

內郷高校敷地內定

現校舍裏手四千坪買收に

生活權をおびやかすものと地主側からの强硬な反對もあつて行き惱み狀態を示していた內郷高等學校敷地問題については敷地交涉委員會では第一候補地全町綴字金谷　帶が遂にものにならぬため第二候補地たる現高校裏手一帶の綴字榎下附近四千坪を選び去る十七日以來地主側と接衝を續けて來たが二十日に至り一名の地主（約五反步）を殘して全員の諒解なりこの一名も今明日中には諒解するとみられるに至つたため全役場では本年中に全敷地の買收を終え本格的な校舍新築は來年四月からかゝることとなつた

市營住宅の入居者

第一回分十六名

市では十八日午後一時より公會堂日本間に土木委員會を開き二十三年度第一回分の市營住宅入居者を次の十六名に決めた、今度出來上つた市營住宅は六疊一間で家賃は百二十円と百四十円の二種類があり場所は舊城跡の健康地帶にある

△安藤覺（市內舊城跡）△鈴木敏郎（大浦村）△警察署△營林署△佐久間英治郎（郵便局）▽警察署△平山留春（高久村）▽吉田昇（市內新町）▽石山金太郎（市內南町）△岡部勝鄕（市內下川原）△古河磐夫（市內一丁目）△落合源一（市內正月町）△新妻芳保（市內才槌小路）△但野武義（市內田町）△菅野榮一（市內下平窪）△矢吹信一（平檢察廳）

電氣事業の檢定合格者

先般仙台遞信局により行われた電氣事業主任技術者資格第二次檢定試驗の合格者は十八日平工業高等學校を通じ左の通り發表された

△第二種　古野勝雄、笹川淸、伊藤悌四郎

△第三種　竹田榮之助、間井里一、小原倉藏、佐佐木項、加藤照之、河村孝之、小島清、齊藤久治郎、波田野與八、秋山孝、渡邊亮一、松井芳雄、赤井昭夫、安達政男、齊藤巖、金隆三、鈴木正、荒井恒男、佐藤彥八、齊藤慧英、熊田正義、日下部元吉、細大吉五郎、日下平治、五十嵐豐作、田中等、伊藤昇、小沼正二、井上利雄、橘學昇、白井是夫、伊藤繁茂、千葉忠男、佐藤忠雄、工藤勝美、小助川重男

進駐軍物資を所持して

小名濱町西町玩具商吉田要（四三）は十七日午後二時頃橫濱市南本町某飲食店でヤミの女から進駐軍用ズボン、ワイシャツ、靴下及びラッキー二十一個、石鹼菓子等を五千七百円で買い込み歸町する處を十八日夜常磐線十浦驛附近で警乘警察官に發見され平市署に押送された

平ラガー二度快勝

磐高軍の雪辱遂にならず

平ラガー對磐高のラグビー第三回戰は十九日（日）絕好の日和に惠まれ、平工グランドで、先の二回戰の雪辱の意氣に燃ゆる磐高チームは先輩のコーチにより前半十一點を、後半四トライをあげたが平ラガーも流石に古猛者だけによく反撃結局十七對十二で二度平ラガーに凱歌があがつた、なお二十二日（水）には磐高對平工校が平工グランドで二時半から行う豫定

磐高		平
4	T	4
0	F	1
0	GB	0
0	前	11
12	後	6
12	―	17

機械類を盜む

好間村上好間無職平田武夫（二三）は去る七月中旬ころ北好間小田炭鑛勞組事務所棚よりラッヂオ一個を、更に十月初旬同炭鑛作業事務室よりボルトメーターほか機具類計六千円相當を盜み十九日平地區署へ

燒跡駄句

根本樒月

この冬や燒土に立ちて默しけり

燒跡の假屋ひそけく冬の雨

燒跡の野風呂寂たり寒狐

燒跡の石に音する霰かな

とんだ手長

役場吏員

またもや盜を働く

小名濱町役場庶務係（一九）は八月中旬窃盜罪により平檢察廳から身柄不拘束のまゝ起訴されていたが又も去る十三日小名濱町竹乃湯藤社テイさん方脫衣場から同町辰見町中村正雄さんの背廣洋服一着ほか現金九百円を盜んだ

玄米五俵を盜まる

神谷村中神谷鈴本好一さん（三九）方では去る十六日夜土藏を破られ玄米五俵を盜まれた

丸通に賊

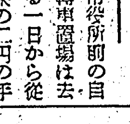
去る十九日早朝市內驛前磐城通運株式會社事務室西向き窓を破つて二人組らしき賊が侵入金庫を破らうとしたが果さずグローブ三ッと短靴一足を盜んだ

强制調停か

いよくもつれる壽鑛問題

十五日以來波亂を豫想して生產管理に突入した內郷町白水壽炭鑛では第五日目に入つたが、縣石炭特別勞働委員會臨時委員會は十七日平出張所に開き緊急對策をねつたが調査委員（中山、草野、森）により勞資相方から爭議の實狀を聽取翌十八日對策を協議したが、早急平常狀態に復し團体交渉をもつよう會社組合に勸告を行つたが、廿日會社側からは生管を解くなら團体交渉を行う準備ありとの回答に接したが組合では平常狀態とは生管をもつて行うものであると考えていると、こゝにも見解が不一致で愈よく調査委員會では强制調停に乘り出すものではないかとみられている

灰皿



市役所前の自轉車置場は去る一日から從來の二円の手數料を廢し無料となつた爲同置場の番視人小松崎千五吉さん（五〇）は從來の請負制當時の月收入三千円に對し日給二千円とゆうサラリーとなつた、ところが月三千円では安すぎるから預り自轉車を拭き掃除してサービス料？をとつたならばどうかねと市役所から云われ、赤井おろしの寒さにめげず、みがきをかけているが仲には濟まし顔でゆく人たちもいるそうだが、それでも多い日になると　百五、六十円平均百円位にはなりますヨ！とは考えたもの

情熱の人魚

21日ー世界館

怒號と喧騷に明けくれるキャバレーの歌姫道子（山口淑子）はピアニスト堀田（水島）にその天性を見出され彼の熱心な指導は彼女を次第に安キャバレーの歌姫から大劇場のオペラ歌手に進出させる、そして何時しか二人の間に師弟以上の愛が芽ばえ道子が東都劇場の晴れの舞台に立つ時、昔のキャバレーのマスター戸川（山本禮三郎）が刑務所から出所、彼女に昔の生活へ戻る事を脅迫する、果てはそれを止める愛人堀田にピストルを向ける仕末に心ならずも道子は戸川のもとに戻つた、しかし道子を求める堀田は遂に戸川を倒し聽衆の歡聲がどよめくステージに道子を送つた、ブルースからオペラまでの各種の歌を唄いまくる山口の美聲は「支那の夜」時代をしのばせ山口ファンに見逃がせぬ作品、他に若杉須美子が出演している監督田口哲、飯田信夫による大映東京物

靴と運動具
謝恩大賣出し
全商品百円以上一分引
期間十二月二十一日より
正月五日まで
大塚
平市田町三
田小路
電話七七

カメラのタナカ
賣入
高買
平市三丁目
電五七六

家庭金物一般
マルヘイ商店
平銀座　電一四

日本一のブラザー
ミシン
シンガー・精研舍・ニッポン・蛇の目・ジューキ・其・他
平市貳丁目（大通り）
石川ミシン商會

21日より3日間
浮世はなれて
二十世紀ホックスが皆さまに贈る
笑と涙の輕喜劇
モンテーウーリイ
グレシイウイールス　主演

24日より4日間
カナリヤ姫
歐州の皇女が無一文のパイロットと結婚する
アメリカデモクラシーの眞髓を畫く佳篇
オリバア・デ・ハヴイランド
ロバートカミングス
競演

聚樂館

南海の孤島に燃える青春の情火！
我等が快男子佐野周二が
思い切り熱鬪する胸のすく鉄腕の魅力
緑なき島
佐野周二　山村聰
幾野道子　河村黎吉　競演
二十一日より
平館

山口淑子が昔にかえつて
ブルースからオペラと數々の歌を
歌いまくる本格的メロドラマー
情熱の人魚
艷麗　山口淑子　主演
水島道太郎
山本禮三郎　共演
二十一日ヨリ
世界館

灼熱に燃える火箸をもつて
追い迫る灰色の男！
華やかなロマンスの影に映る凄慘なスリル！
灰色の男
ヂェームスメーソン
スチアートグレンヂャー
フイリスカルバート
マーガレットロックウッド
大競演
演出レスリーアワリス
21日ヨリ
平東寶

ぬれたインキで
乾いて書ける
最新型
ノック式　ボールペン
美術石商各種入荷致しております
どうぞ御批評下さい
岡萬年筆店
平市三丁目　電三九九